

渋川医療センター 広報誌



猛暑の中で開催された「第40回渋川へそ祭り」。4年ぶりの開催で、それを待ち望んでいた大勢の見物客は、へそを出して躍る人の姿を見て笑顔と元気を取り戻し、久しぶりに活気のある街となりました。

【写真提供：渋川市】

基本理念

北毛地域の基幹病院として地域の医療機関と連携し、その役割を果たします。

基本方針

1. 患者さんの気持ちに寄り添った医療を実践します。
2. 十分な情報を提供し、共に考える医療を行います。
3. がん・呼吸器疾患・重症心身障害児（者）の専門病院として社会に貢献します。
4. 地域医療支援病院として、救急医療を含め地域の医療機関と連携し地域医療に貢献します。
5. 生命の尊さと人権を尊重し、安全な医療を提供します。
6. 教育・研究事業に積極的に取り組み、質の高い医療を常に目指します。
7. 良質な医療を継続的に確保するため、健全な経営と適正な運営に努めます。

【目次】

病院機能評価を受審して	1
夏より熱い夏祭り	2
職場紹介	
薬剤部	3
手術室	4
ふれあい看護体験より	5
写真掲載コーナー	
水沢山からの朝焼け	6
シリーズ	
●患者さんにとって耳よりな情報 「秋から冬に増える感染症と検査」	7
「血圧と食生活」	8
●外来診療担当医表	9
●セカンドオピニオン担当医表	11
●患者さんの権利	11
●看護の理念、看護の基本方針	11
●編集後記	11

夏より熱い夏祭り

療育指導室 保育士 石田 竜太

会場も
夏祭り一色
です♪



今年も暑い夏と共にお祭りの季節がやってきました。重症心身障害病棟では、毎年夏祭りを開催しています。今年度は、6月29日～6月30日の2日間の日程で重症心身障害病棟にある療育訓練室に夏祭り会場を設営し、実施しました。

新型コロナウイルス流行以前は、ご家族やボランティアの方々にもご参加いただきながら実施していましたが、ここ数年は感染状況を鑑みて、参加を控えていただき、規模を

縮小して実施してきました。そのため、今年度は少しでも賑やかな環境を利用者の皆さんに体験いただきたく、医師や他病棟の看護師をはじめ、メディカルスタッフ、事務職員など多くの職員が力をあわせて取り組みました。

会場には、櫓を設置したり、夏祭りにちなんだ屋台を七か所出店したりし、様々な活動を利用者の皆さんに体験してもらいました。

屋台の落書きせんべいのコーナーでは、せんべいに見立てた紙に利用者と職員と一緒にのりで絵を描き、色砂で色付けを行いました。カラフルで個性的な絵が描かれた落書きせんべいが出来上がり、満足そうに微笑む利用者の姿を見ることができました。また、水風船釣りのコーナーでは、それぞれの特性に合わせた釣り具を使い、職員と協力して自分で選んだ色の水風船を吊り上げました。水風船の色合いにじっと見つめる利用者の様子も見受けられました。

また、櫓周辺では法被を着用した医師と一緒に太鼓をたたき、リズムにのって身体を動かす利用者の様子も見られ、夏祭り会場も大盛り上がりとなりました。

今年度の夏祭りは、多くの職員との交流や夏祭りの賑やかな雰囲気を演出したことで、利用者の皆さんの体験の拡大につながりました。これからも利用者がわくわくできるような活動を提供していきたいです。

落書き
せんべいも
大盛況♪



職員も一緒に太鼓叩き
会場も大盛り上がり♪



職場紹介 薬剤部

薬剤部長 金井 貴充

薬剤部は、薬剤師17名（うち治験主任1名）、助手2名が配属され、入院・外来患者の調剤だけでなく、市販されていないお薬の製剤や、医薬品の情報提供を中心とした安全管理、適正な在庫管理、また臨床研究業務の専従も担当しています。

調剤に係る安全管理において、高カロリー輸液の無菌調製や、医療スタッフの抗がん薬曝露を防ぐために安全キャビネットでの調製を行っています。また、抗がん薬を正確に秤量するために、専用監査システムを導入しています（写真）。

病棟では、入院患者の持参薬剤鑑別や服薬指導だけでなく、病棟での配置薬剤の管理やスタッフからのさまざまな相談にも対応しています。

外来患者においても、手術前のお薬の休止に関する情報提供や、抗HIV薬の服薬指導、抗がん薬の服薬指導と副作用対策や処方提案、調剤薬局との連携など幅広く活動しています。特に内服抗がん薬では、有資格薬剤師による専用外来を設けて、抗がん薬治療を継続していく上での様々な相談や、副作用対策などの処方提案にも注力し、患者さんの信頼を得ています。

このように、医療は職種横断的なチーム医療が主流となっており、薬剤師としての専門性を発揮するためのチーム活動はもとより、病院経営や医療安全活動にも積極的に貢献しています。



職場紹介 手術室

手術室看護師長 荒木 直美

「手術室」と聞いて、どのようなことを感じるでしょうか。病院に行ったことがない方はいないでしょうが、手術室に入った経験をお持ちの方は多くはないかもしれません。

手術といっても、検査を目的とするものや治療を目的とするものなど、様々な内容があります。また、全身麻酔や局所麻酔など、麻酔方法も様々です。

「手術室」では、様々な手術内容を安全に実施するために、多職種でチームを組んで医療を提供しています。チームメンバーは、手術を実施する外科系の医師・麻酔を担当する麻酔科医・手術が円滑に進行するように適した器械を渡す器械だし看護師・手術の進行や患者さんの全身状態を観察する外回り看護師がいます。その他にも薬剤師や放射線技師・検査技師等が参加し、一人ひとりの患者さんに最適な方法を検討し手術を実施しています。手術室看護師は、手術に立ち会うだけでなく、患者さんやご家族の不安や苦痛を少しでも和らげ、安心して手術を受けていただくために、手術前から医師や病棟看護師と情報共有する他、術前訪問・術後訪問を通して、専門的知識・技術を提供しています。

当院の手術室は、脳神経外科・消化器外科・呼吸器外科・乳腺内分泌外科・整形外科・泌尿器科・眼科・皮膚科の診療科の手術に対応しており、年間約1700件の手術が行われています。胸腔鏡・腹腔鏡下の低侵襲手術の進歩により、ご高齢の患者さんや基礎疾患をお持ちの患者さんも安全に手術が受けられるようになりました。今年度は、手術支援ロボット「ダヴィンチ」導入が決定し、更に低侵襲で安全な手術の提供が可能になると考えています。医療の進歩と共に医師および看護師は常に新しい知識・技術を習得し、患者さんにご家族に安心して手術を受けていただけるよう努力し続けなければいけません。手術室看護師が患者さんやご家族と関わる時間は限られています。その中でいかに安心して手術室においていただき、安全な手術を受けていただけるかということを大切に、これからも努力してまいります。



ふれあい看護体験より

教育担当看護師長 大石 一輝

8月1日・4日の2日間に、渋川市内近隣の高校生を対象にふれあい看護体験を開催しました。ふれあい看護体験に参加する高校生は、将来看護師になることを考え、病院で働く看護師の仕事はどのようなことをしているのか、実際に現場で働く看護師から話を聞きたいなど様々な動機のもと参加します。今年度は、10名の高校生が参加しました。

ふれあい看護体験では、はじめに白衣に着替えます。憧れの白衣に身を包み、はじけるような笑顔がみられました。看護師の仕事はどのようなことをするかなどのオリエンテーションを受けた後、病院内の見学をして、病棟へ行きました。病棟では、看護師と直接話をしたり、看護師に同行し患者さんへのケアの実践を見学したり、入院している患者さんと話をしたり、血圧測定体験など様々な体験をしました。

はじめは、緊張した表情でしたが、看護師や患者さんから話しかけられることで少しずつリラックスし、柔らかな表情になり、少し緊張がほぐれ過ぎることができたようです。高校生からは、「患者さんに話しかけられて少し緊張した」「体をふく場面でも、看護師は色々なことに気を配りながらやっていた」「看護師の仕事は大変だけど、とてもやりがいのある仕事だと感じた」「やっぱり、看護師になりたい」など、様々な声を聞きました。看護体験を通じて、看護師になることにより一層興味をもってもらえたことは、とてもうれしかったです。実際に看護師や患者さんとふれあい、現場の空気に触れることができたのは、なによりも貴重な体験になったかと思います。

日本は少子高齢化社会となり、渋川市では高齢化率は34.8%と全国平均を6.3ポイント上回り高齢化しています。働き手人口も少なくなる中、看護師の役割はとても重要となってきています。今回参加された高校生が、少しでも看護への関心を深め、地元の渋川市において、将来一緒に地域医療への貢献をしてくれたらとても嬉しく思います。



聴診器を使用して呼吸の音をきく体験の様子

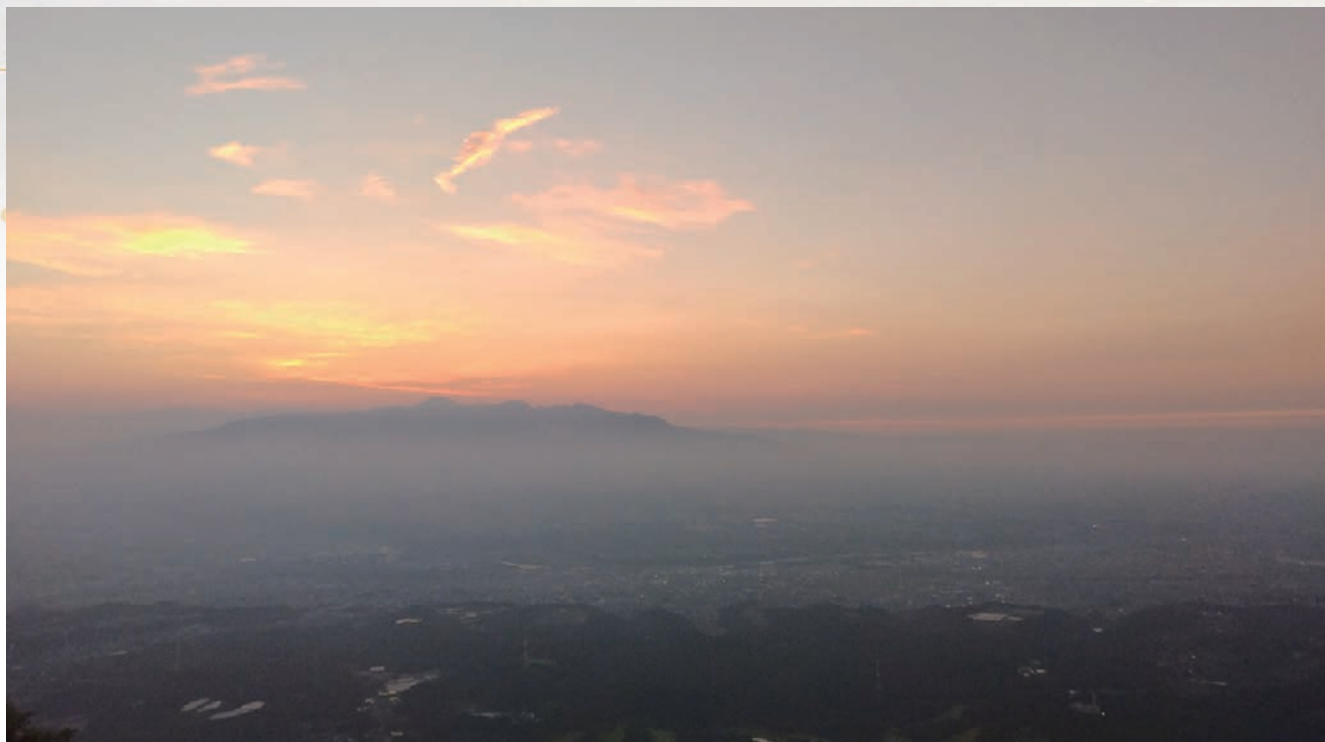


水沢山からの朝焼け

庶務係長 佐藤 慶太郎

まだまだ日中は暑い日が続きますが、水沢山(みずさわやま)に登ってきました。水沢山は榛名山の西側に位置する1194mの山で、浅間山(せんげんやま)とも呼ばれ、渋川医療センターからもその山容を望むことができます。麓には約1300年の歴史を持つ水沢観音や約1900年前には発見されたという伊香保温泉を有しています。水沢山の山頂付近にも古い石仏が鎮座し、水沢山も古くから信仰されたことがうかがえます。また、季節によって、ツツジやレンゲショウマなどの花々を見ることもできます。

水沢観音から登ると急な登山道に階段が続きます。山頂付近になるとこの日はヤマユリが目を楽しませてくれました。やっとの思いで山頂に着くと朝焼けに染まる赤城山や渋川市内の町並みを見ることができました。

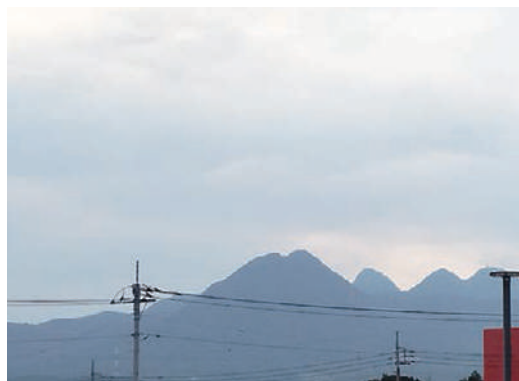


↑ 水沢山山頂から見た朝焼け、中央の山は赤城山



← 下山後に寄り道した伊香保温泉
まだ早朝なので人出はまばらで、日中の賑わいとは違った表情を見ることができました。

渋川医療センターの駐車場から見た榛名山→連なる山々の一番左の先が割れたように見える山が水沢山です。





秋から冬に増える感染症と検査

臨床検査技師 入澤 弘輔

秋から冬にかけて気温や湿度が下がると、鼻や喉の粘膜が弱まり感染症にかかりやすくなります。また、空気が乾燥しているとウイルスがより遠くまで飛ぶようになるため、咳やくしゃみによる感染範囲が広がります。この時期に増加する代表的な感染症と診断の際に実施される検査についてご紹介いたします。

発熱・咳・鼻水を伴う感染症

● インフルエンザ

特徴：高熱、頭痛、筋肉痛等症状は様々です。激しい咳が出ることも多く、熱は40度近くまで上がることもあります。

検査：主に抗原検査（ウイルス特有のタンパク質を検出する検査）です。
綿棒で鼻の奥（鼻腔）をぬぐい、検体を採取します。
検査結果が出るまでの時間は30分ほどです。



● RSウイルス

特徴：感染力が強く、2~3才までにほぼ全ての子どもが感染します。

検査：インフルエンザ同様、鼻腔ぬぐい液を用い、抗原検査を実施します。（検査時間15分程度）

● マイコプラズマ肺炎

特徴：熱はそれほど高くはならず、夕方から上がり朝方に下がるのが特徴です。

検査：口の奥にある咽頭をぬぐった綿棒を用いて抗原検査を実施します。（検査時間30分程度）

のどの痛み・発疹を伴う感染症

● 溶連菌感染症

特徴：発熱や喉の痛み、扁桃腺の腫れが出た後に全身に小さくて赤い発疹や、舌にイチゴのようなブツブツが現れます。風邪と違って咳や鼻水が出ないのも特徴です。

検査：咽頭をぬぐった綿棒を培養して直接微生物を見つける検査と咽頭拭い液から抗原を検出する検査があります。培養検査の方が正確ですが、検査結果が分かるまで3日間程度必要になります。抗原検査は15分ほどで結果が分かります。



嘔吐・下痢を伴う感染症

● ノロウイルス感染症

特徴：吐き気、嘔吐が始まった後に水様性下痢を起こします。

検査：糞便を検体とした抗原検査が一般的な検査です。（検査時間30分程度）

● ロタウイルス感染症

特徴：6か月～3歳の乳幼児に多く、白色の下痢（白痢）が特徴です。その他のウイルス性胃腸炎と比較して症状が強く、激しい嘔吐や下痢により脱水を起こしやすくなります。

検査：ノロウイルス同様糞便中の抗原検査が一般的です。（検査時間15分程度）



これらの感染症にはアルコール消毒が効きにくいものもあり、予防のひとつとして手洗いが効果的と言えます。感染症が増えるこれからの季節、手洗いで感染対策に努めましょう。

血圧と食生活

栄養管理室長 高塚 真理

日本人の高血圧患者数は約4,300万人と予想されており、3人に1人が高血圧とされています。食生活の中で関連が深いのは、「塩分」以外にも、「肥満」や「過度の飲酒」などがあります。ぜひこの機会に普通の食生活を振り返ってみましょう。

✓ 食塩 目標：1日 6g未満

現在、日本人の平均食塩摂取量は、10.1g (男性10.9g、女性9.3g)*です。
高血圧予防のために、日頃から減塩を心がけましょう! ※令和元年国民健康・栄養調査

食塩の多い料理 ランキング

- 1 麺類 (約6g)
- 2 みそ汁 (約2g)
- 3 漬物 (約1~2g)

●おすすめの減塩調味料



ポン酢・だし醤油



酢・レモン



香辛料・かつお節

✓ 肥満 目標：BMI 25未満

肥満は高血圧の重要な発症要因と考えられています。3%の減量で降圧をきたすとの報告があり、BMI25以上の方はまずは減量を図るとよいでしょう。

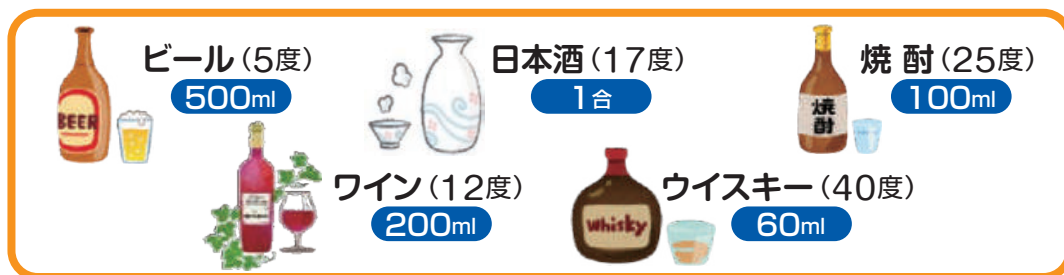
$$BMI = \text{体重 (kg)} \div \text{身長 (m)} \div \text{身長 (m)} = 25 \text{ 未満}$$

✓ お酒 目標：エタノール換算

- 男性20~30ml/日以下
- 女性10~20ml/日以下

単回飲酒は、数時間持続する血圧低下を来しますが、長期に飲酒を続けると血圧は上昇します。普段飲んでいる量がどの程度か一度確認してみましょう!

●適量の目安(エタノール換算25ml)





澁川医療センター 外来診療担当医表

(令和5年10月1日現在)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
一般内科	午前				モリ カズヨ 森 一世	
	午前				カワシマ チエコ 川島 智恵子	
循環器内科	午前	ナカノ タカヒデ 中野 考英	マツオ ヤエ 松尾 弥枝(北関) (第1,3,5週) イワサキ トシヤ 岩崎 俊弥(北関) (第2,4週)	ミキ ユウコ 三樹 祐子(心血セ) (第1,3,5週)(予約制) クリハラ ジュン 栗原 淳(心血セ) (第2,4週)		ヤマギシ トシハル 山岸 敏治
	午後				ナカシマ クニキ 中島 邦喜(北関) (第2週) ツボイ エイトシ 坪井 栄俊(北関) (第4週)	
脳神経内科	午後			ヤナギサワ タカユキ 柳澤 孝之 (第1,3,5週13:30~)		
呼吸器内科	午前	オオサキ タカシ 大崎 隆	マスタ トモミ 増田 友美(群大)	クワコ トモヒト 桑子 智人	オオサキ ユウジ 大貫 祐史	クワコ トモヒト 桑子 智人
	午前	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘	ムラタ ケイスケ 村田 圭祐	ツチャ ユキコ 土屋 友規子	サクライ レイコ 櫻井 麗子(群大)	ワタナベ サトル 渡邊 寛
	午前	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	スナガ ノリアキ 砂長 則明(群大)	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	オオサキ タカシ 大崎 隆	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘
	午前から 14時迄	オチアイ マイ 落合 麻衣	オチアイ マイ 落合 麻衣	オチアイ マイ 落合 麻衣		オチアイ マイ 落合 麻衣
	午前		イタイ ミキ 板井 美紀(群大)	ヨコタ イタル 横田 暢	ワカマツ イクオ 若松 郁生(群大)	
内分泌・ 代謝内科	午前			ヨシノ サトシ 吉野 聡(群大)	ショウダ ヨシト 正田 純史	シミズ トモヒコ 清水 智彦
	午後	シミズ トモヒコ 清水 智彦	シミズ トモヒコ 清水 智彦	ヤマダ マサノブ 山田 正信(群大) (第1週 14:00~)		ヤマダ マサノブ 山田 正信(群大) (第3週 14:00~)
小児科 (重心のみ・予約制) 小児神経(てんかん)予約制	午後			イノウエ フミタカ 井上 文孝(重心)		
	午後	イダ クニコ 井田 久仁子 (小児神経)				
血液内科	午前			アカシ ナオキ 明石 直樹		
	午前	テラサキ ユキエ 寺崎 幸恵	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	マツモト モリオ 松本 守生	マツモト モリオ 松本 守生	ミハラ マサヒロ 三原 正大
	午後 (予約)		オガワ ヨシユキ 小川 孔幸 (第3週)			
	午前	サイトウ アキオ 斉藤 明生	ミハラ マサヒロ 三原 正大	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	イソダ アツシ 磯田 淳	サイトウ アキオ 斉藤 明生
	午前	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃		テラサキ ユキエ 寺崎 幸恵	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	オオサキ ヨウヘイ 大崎 洋平(群大)
午後		サワムラ モリオ 澤村 守夫				
消化器内科	午前	ナカジマ ヨシミ 中島 良実	サトウ ヒロコ 佐藤 洋子	ヤマザキ ユウイチ 山崎 勇一(群大)	ムラカミ タツマ 村上 正真(群大)	フルヤ ケンスケ 古谷 健介
	午前	キムラ ユウコウ 木村 有宏	スガ タカヨシ 須賀 孝慶	ヒロカワ トモユキ 廣川 朋之	ナガシマ タモン 長島 多聞	シバサキ エリナ 柴崎 絵理奈
緩和ケア科 (予約制)	午後	コバヤシ ゴウ 小林 剛		コバヤシ ゴウ 小林 剛	コバヤシ ゴウ 小林 剛	コバヤシ ゴウ 小林 剛
精神腫瘍科 (予約制)	午後	マジマ タケヒコ 間島 竹彦	マジマ タケヒコ 間島 竹彦		マジマ タケヒコ 間島 竹彦	
放射線治療科 (予約制)	午前	マツウラ マサノブ/カミヌマ タクヤ 松浦 正名/神沼 拓也	カミヌマ タクヤ/ナカムラ ユウジ 神沼 拓也/中村 勇司	カミヌマ タクヤ/クワコ ケイコ 神沼 拓也/桑子 慧子	カミヌマ タクヤ/クワコ ケイコ 神沼 拓也/桑子 慧子	カミヌマ タクヤ/クワコ ケイコ 神沼 拓也/桑子 慧子
	午後	クワコ ケイコ 桑子 慧子	マツウラ マサノブ/クワコ ケイコ 松浦 正名/桑子 慧子	ナカムラ ユウジ/マツモト エイミ 中村 勇司/松本 瑛美	マツウラ マサノブ 松浦 正名	マツウラ マサノブ 松浦 正名
	午前	ナカムラ ユウジ 中村 勇司				
麻酔科	午前		ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆			ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆
	午後			セキモト ケンイチ 関本 研一 (ペインクリニック外来)		

外来受付時間 8時30分～11時00分 注) 担当医変更の場合もございますので、予めご了承ください。

※眼科の月曜日診察は紹介状をお持ちの方とご予約されている方のみ受診できます。

※整形外科は初再診にかかわらず、原則完全予約制です。

※第1・3・5水曜の循環器内科は完全予約制です。

※原則、午後は予約診察のみとなりますが、★印の診察については受付時間は15:00までとなります。

※(予約)と記載がある場合は、予約患者さんごとの診察となります。

※再診予約の方については16:00まで再来受付機での受付が可能です。

※やむを得ない事情により突然の休診や診療医師変更もございます。ご了承ください。

◎予約変更について 受付時間: 平日13~17時 TEL.0279-26-3010 (予約専用)

TEL.0279-23-1010 (代表)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
消化器外科	午前	マキタ フジオ 蒔田 富士雄	ヨシナリ ダイスケ 吉成 大介	タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文	マキタ フジオ 蒔田 富士雄	タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文
	午後		マキ シゲオ 真木 茂雄	スケガワ シンサク ★助川 晋作 (肛門科・消化器外科) (第1, 3, 5週13:30~)	術前外来	
	午前		ヌマガ ユキ 沼賀 有紀		タカハシ ケンゴ 高橋 研吾	
	午後				術前外来	
呼吸器外科	午前	ヤマキ エイ 八巻 英		カワシマ オサム 川島 修		カワシマ オサム 川島 修
	午前			オノサト リョウイチ 小野里 良一		ヤマキ エイ/オノサト リョウイチ 八巻 英/小野里 良一
脳神経外科	午後					イタバシ ユウタロウ 板橋 悠太郎
	午後			ヒラト マサブミ 平戸 政史 (予約)		ツネオカ ハルカ 常岡 明加(群大) (14:00~)
	午前	ゴウタ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 高橋 章夫(予約制)	ゴウタ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 高橋 章夫	ゴウタ ツカサ 合田 司
	午後			ミヤギシマ タカアキ 宮城島 孝昭(群大)		イベ ヨウコ 伊部 洋子(群大)
	午前		ヒラト マサブミ 平戸 政史		ヒラト マサブミ 平戸 政史	
	午後(予約)				ヒラト マサブミ 平戸 政史	
ニューロ モデュレーション外来	午後			★ニューロモデュレーション外来 14:00~		
整形外科 (予約制)	午前	フリタ トシロウ 割田 敏朗	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知		カナザワ サエコ 金澤 紗恵子	
	午後			オカムラ コウイチ 岡邨 興一(群大) (第1, 3, 5週)		ヨネモト ユキオ 米本 由木夫 (リウマチ専門外来) (第2, 4, 5週)
	午前	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	カナザワ サエコ 金澤 紗恵子	イツカ ヨウイチ 飯塚 陽一	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	フリタ トシロウ 割田 敏朗 (第1, 2, 3, 5週)
	午後	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知		イツカ ヨウイチ 飯塚 陽一	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	
泌尿器科	午前	タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ネノイ ツバサ 根井 翼	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ネノイ ツバサ 根井 翼
	午後(予約)	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ネノイ ツバサ 根井 翼		タムラ ヨシミ 田村 芳美	ネノイ ツバサ 根井 翼
	午前	シミズ タカノリ/カネヤマ アズサ 清水 孝倫/金山 あずさ	ネノイ ツバサ 根井 翼	タムラ ヨシミ 田村 芳美	シミズ タカノリ 清水 孝倫	シミズ タカノリ 清水 孝倫
	午後(予約)	シミズ タカノリ 清水 孝倫			シミズ タカノリ 清水 孝倫	タムラ ヨシミ/ヨシハラ タクトシ 田村 芳美/吉原 忠寿
	午前 11時迄				ネノイ ツバサ 根井 翼	
耳鼻咽喉科	午前			オカモト アヤコ 岡本 彩子		オカモト アヤコ 岡本 彩子
皮膚科	午前	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	ナカノ シュン 中野 瞬
	午後(予約)	ナカノ シュン 中野 瞬	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	ナカノ シュン 中野 瞬
	午前	ナカノ シュン 中野 瞬	アサトリ アヤコ 朝鳥 彩子(群大) (第1, 3, 5週)	ナカノ シュン 中野 瞬	ナカノ シュン 中野 瞬	
甲状腺科	午前	ヨコタ トオル 横田 徹	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	ヨコタ トオル 横田 徹		ヨコエ タカオ 横江 隆夫
	午後(予約)			ヨコタ トオル 横田 徹		
乳腺科	午前	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコタ トオル 横田 徹	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子		ヨコタ トオル 横田 徹
	午後(予約)		ヨコタ トオル 横田 徹			ヨコタ トオル 横田 徹
乳腺・甲状腺科	午前		サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコエ タカオ 横江 隆夫		
眼科	午前					
	午後(予約)		グンダイシ 群大医師	グンダイシ 群大医師		
	午前	シノハラ ヨウイチロウ 篠原 洋一郎(群大)				

セカンドオピニオン担当医表 (令和5年10月1日現在)

科 別	予約時間	月	火	水	木	金
呼吸器内科 (肺腫瘍)	午後3時30分～	吉井 明弘	—	吉井 明弘	—	—
呼吸器外科	午前中	川島 修	—	—	—	—
血液内科	午後2時～	松本 守生	—	—	—	—
乳腺・甲状腺外科	午後2時30分～	—	—	横田 徹	—	—
消化器外科	午後	蒔田 富士雄	—	—	—	—
放射線科	午後3時～	—	中村 勇司	松浦 正名	—	—
緩和ケア科	午後	小林 剛	—	—	—	小林 剛
皮膚科	午後3時～	高橋 亜由美	—	—	—	—
泌尿器科	午後3時30分～	—	—	—	—	田村 芳美
脳神経外科	午後	—	—	宮城島 孝昭	—	—

※対象者：原則として患者さん本人、患者さんの同意を得た家族 費用：30分毎に5,500円

※お問い合わせ先：TEL0279-23-0626 地域医療連携室(直通)

患者さんの権利

1. 最善の医療サービスを受ける権利
2. 人格・人権を尊重される権利
3. 知る権利
4. 自己決定権
5. プライバシーを保護される権利

がん相談支援センター

- がんに関するご相談は「がん相談支援センター」でお受けします。
担当：ソーシャルワーカー
電話：0279-23-1010(代)
(受付時間は平日8:30～17:15です)
- メールによるご相談は、下記にて終日受け付けておりますが、回答は若干の日数を要する場合がございます。
E-mail：207-ShibukawaMC_mbx@mail.hosp.go.jp

看護の理念 患者さんの立場に立ち、心あたたかく、信頼に応える看護を提供します

看護の基本方針

1. 患者さんの尊厳と権利を尊重し、共に考える看護を実践します
2. 患者さんの気持ちに寄り添い、思いやりとまごころを込めた看護を実践します
3. 根拠に基づいた、安全で安楽な質の高い看護を実践します
4. 地域の人々と連携を図り、患者さんの生活の質の維持・向上に努めます

編集後記

今年は猛暑が連続で記録され、とても暑い夏となりましたが皆さん体調などお変わりありませんか？
ここに来てやっと涼しい秋が訪れました。猛暑を乗り切った体を少しメンテナンスするため人間ドックや健康診断を受けてみませんか？コロナ後は受診率が少し下がっているようです。

(K.T)



独立行政法人国立病院機構 **渋川医療センター**

〒377-0280 群馬県渋川市白井383番地 電話 0279-23-1010(代) FAX 0279-23-1011
【ホームページ】<https://shibukawa.hosp.go.jp>